

2025年12月22日

各 位

## 変わる医療環境へ、確かなDXを—— —2026年度診療報酬改定を見据え、医療DXで切り拓く「持続可能な病院経営」—

現在、日本の医療機関はかつてない複合的な課題に直面しています。慢性的な人手不足、世界的な物価高騰によるコスト増、そして政府が推進する医療DXへの対応に加えて2026年度診療報酬改定に向けた構造改革への備えが急務となっています。

こうした不確実な環境下において、地域医療を守り抜くためには、従来の「守り」の経営では限界があります。データに基づいた迅速な意思決定と、限られたリソースを最大限に活かす業務変革こそが、持続可能な医療経営の鍵を握ります。

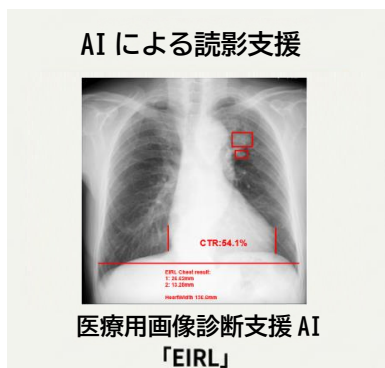


当社は、現場の負担軽減を支える「業務効率化ソリューション」と、複雑な経営状態をデータで可視化する「経営支援ソリューション」を両軸に、変化の時代に挑みます。

### 1. 業務負担の軽減と生産性向上をサポート

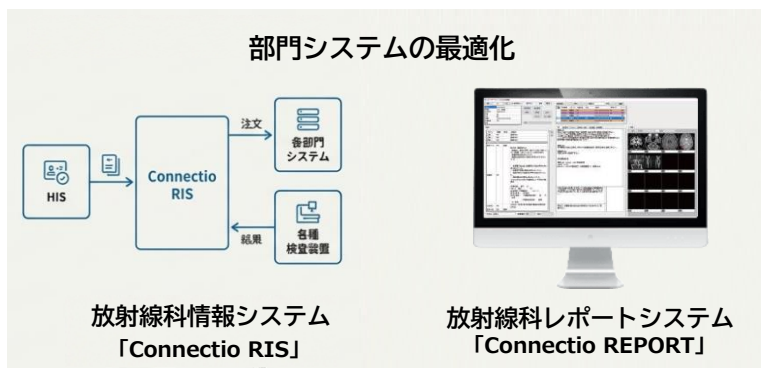
放射線部門の業務効率化を図る「Connectio RIS」「Connectio REPORT」などを活用することで、検査からレポート作成までの流れをスムーズに行い、作業時間を大幅に削減いたします。放射線部門における業務効率化を通じて、生産性の向上とスタッフの負荷軽減を実現します。

また、画像診断支援 AI「EIRL\*<sup>1</sup>」も併用することで読影精度の向上が期待できます。



※画像はイメージです。

- ・読影精度の向上



- ・検査～レポート作成の時間短縮
- ・スタッフの負担を軽減
- ・画像管理の効率化を推奨

短縮できた時間は、患者様対応の質向上や働きやすい職場環境づくりに活用することができます。

経営面では、医療経営管理システム「ONE Viewer」によって、レセプトや財務データを視覚的に分かりやすく整理・分析することが可能となり、迅速で的確な経営判断をサポートいたします。



\*1 製造販売業者／エルビクセル株式会社

Brain Aneurysm

販売名：医用画像解析ソフトウェア EIRL aneurysm 製造販売承認番号：30100BZX00142000

Brain Metry

販売名：医用画像解析ソフトウェア EIRL Brain Metry 製造販売承認番号：230AGBZX00107Z00

Brain Segmentation

販売名：医用画像解析ソフトウェア EIRL Brain Segmentation 製造販売承認番号：303AGBZX00043Z00

※Chest Screening（製品の総称）

販売名：医用画像解析ソフトウェア EIRL X-Ray Lung nodule 製造販売承認番号：30200BZX00269000

販売名：医用画像解析ソフトウェア EIRL Chest XR 製造販売承認番号：30400BZX00285000

販売名：医用画像解析ソフトウェア EIRL Chest Metry 製造販売承認番号：302AGBZX00101000

Chest CT

販売名：医用画像解析ソフトウェア EIRL Chest CT2 製造販売承認番号：30700BZX00064000

## ◆院内の画像管理を効率化する「CLEVINO PACS \*2」◆



「CLEVINO PACS」は、放射線部門における画像管理の効率化を図り、診断業務をサポートする PACS ソリューションです。

医師や技師の日常業務の負荷を軽減し、より質の高い診療環境の実現に貢献します。

- ・画像閲覧のスピード向上
- ・直感的で使いやすいビューアー
- ・院内の診断フローに応じた柔軟な運用

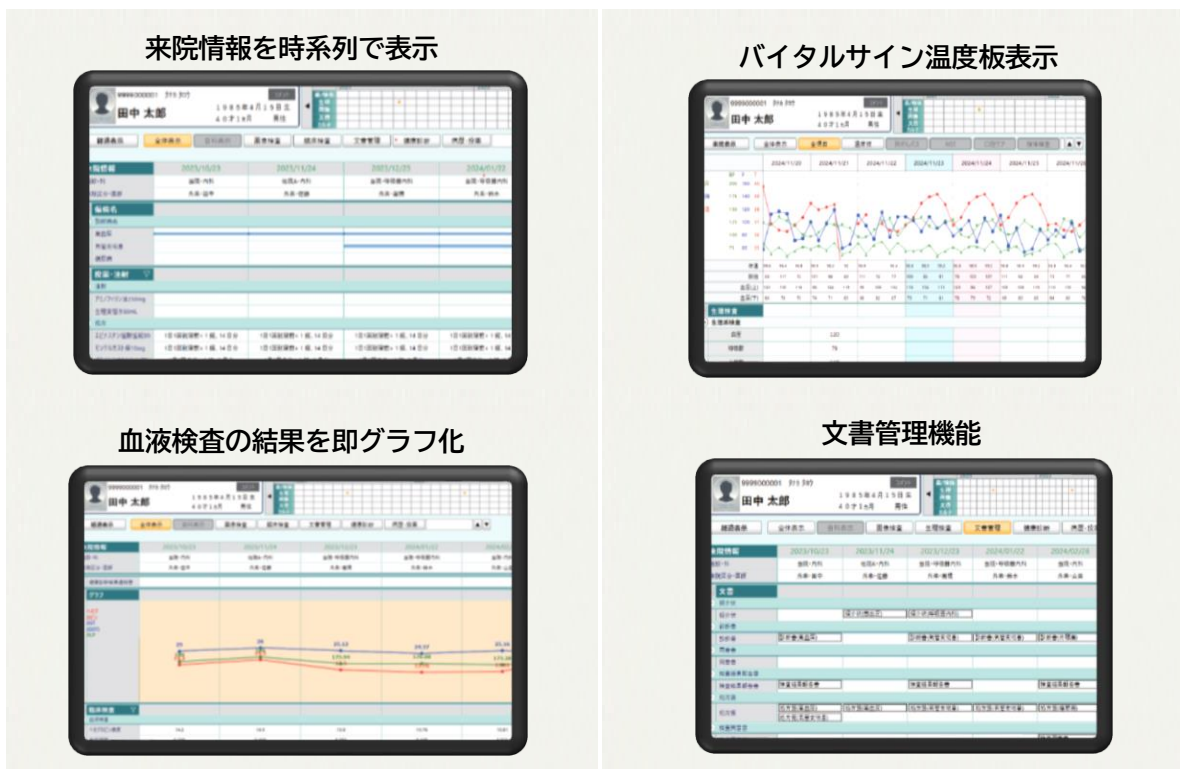
\*2一般的な名称：汎用画像診断装置ワークステーション用プログラム

販売名：CLEVINO 汎用画像診断ソフトウェア 認証番号：302AGBZX00065000

## 2. チーム医療をさらにスムーズに（診療情報の統合）

診療情報統合システム「CoreLink」は、検査結果、画像データ、カルテ情報など、院内に分散しがちな診療情報をシームレスに一元管理することで、部門間の情報共有を促進し、円滑な院内コミュニケーションとより質の高い医療提供を実現いたします。

- ・医師同士の方針共有をスピーディーに
- ・看護師・技師が患者様の状態を的確に把握できる
- ・部署間の確認作業を削減



「CoreLink」は、院内の情報連携を強化し、「つながり」を生み出すことで、チーム医療の

質を向上させるソリューションです。必要な診療情報へ瞬時にアクセスできる環境を構築することで、診療の抜け漏れを防止し、より安全で質の高い医療提供に貢献いたします。

### 3. 安心・安全な医療を守るセキュリティ対策

医療のデジタル化が進む中、サイバー攻撃から院内の重要な情報を守ることは非常に重要です。



当社は、多層的なセキュリティ対策を通じて、安全な医療DXの推進を力強くサポートいたします。

- ・ 未知の脅威にも対応する次世代型エンドポイント防御
- ・ ログ管理によるトラブル原因の可視化と早期対応

#### 医療の質を保ちながら“業務を最適化”

医療の質を維持しつつ、日常業務で発生する\*\*『見えないムダ』を削減\*\*することは、病院経営における重要な課題です。

当社の医療DXソリューションは、現場の負担を増やすことなく**効率化を実現**し、それが結果として医療の質の向上にもつながる\*\*『好循環』\*\*を生み出すことで、この課題を解決に導きます。

「CoreLink」による重複投薬・重複検査の防止、「Connectio」や「CLEVINO PACS」による放射線部門の効率化、「EIRL」による診断サポート、「ONE Viewer」によるデータの可視化、そしてセキュリティ対策による安全なシステム運用まで——複数の製品が連動することで、医療現場に負担をかけることなく、質を保ちながら“持続可能な医療”を実現するためのサポートを行います。

～未来の医療を共に創造するパートナーとして～

2026年の診療報酬改定を「リスク」ではなく「チャンス」と捉え、今こそ医療DXによる

強靱な経営基盤の構築を一。私たちは、テクノロジーの力で、医療従事者の皆様が本来の業務に集中でき、かつ健全な経営が未来へと続く医療の未来を支えるパートナーとして、共にこの難局を乗り越えてまいります。

診療報酬改定という大きな変化の中においても、医療現場が安心して働ける環境づくりを目指し、当社は今後も現場の声に寄り添いながら、よりよい医療 DX の実現に向けて取り組んでまいります。

皆様からのお問い合わせを心よりお待ちしております。

#### 【会社概要】

所在地：東京都品川区大崎一丁目6番3号

代表者：代表取締役社長 川倉 歩

事業内容：ヘルスケアソリューション事業、地球環境ソリューション事業

公式サイト：<https://www.imageone.co.jp/>

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社イメージワン お問い合わせフォーム

<https://www.imageone.co.jp/inquiry/medicalsistem/>

以 上